

ご挨拶 院長 佐藤志津子



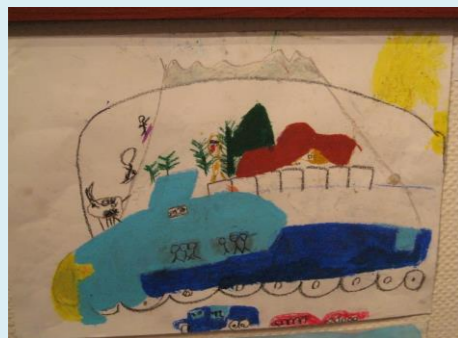
昨年に引き続き遅い夏休みをとらせていただいて、今年はボリビアへ行ってきました。中南米で、日本からはちょうど裏側。時差は13時間あります。高山病の洗礼を受け、おまけに転んで足を捻挫してしまい、食べると吐くわ、歩くと痛いわで、けっこう過酷な旅になってしまったのですが、それをふっとばすほど、スケールの大きい自然と、陽気で親切なボリビアーナたちは素晴らしかったです。地球の裏側でも、日本人はとて好かれていました！目が合うと「ハポネ？（日本人なの？）」とニコニコ声をかけてきます。日本については、スシ、フジサン、紅白、酒、あたりが有名です。ミニバスの中では「ビバ(万歳) ボリビア！ ビバ ハポーン(日本)」の合唱になりました。地球の反対側の異国で、これほど愛されている日本人。ありがたいことです。先輩たちに感謝しなければいけないし、私たちはもっと「日本」を誇りに思わなくては。今年も旅をさせてくれたみなさんとスタッフに感謝！

～患者様ご家族様からの闘病記～ K様 父の介護と皆様への感謝

私の父は難病を患い、約6ヶ月間さくらクリニックでの在宅医療を受診しました。今年の3月に余命3か月と宣告を受けたとき、私は両親のサポートを精一杯しようと思いました。しかし自宅での介護は想像以上に家族の負担は大きく、父の病気の進行の速さに戸惑いました。介護をする中で、私は回復が望めない現実に向き合わなくてはならない事が苦しかった。帰宅途中の電車の中で涙を抑えきれない時もありました。そんな折、父の往診で小野寺先生にお会いすると元気が湧いてきました。常に真摯に向き合ってくださいました。また、母にやさしく病状を説明し、どの時期に何をすればいいかを的確にスタッフの皆様からご指導いただきました。残念ながら父は9月に亡くなりましたが、希望とおり最期まで自宅で過ごすことができました。さくらクリニックの皆様が心を尽くしてくださったお陰だと心より感謝しております。ありがとうございました。



「鈴木荘太郎様 新幹線(のぞみ)」
2週間ぐらいで仕上げたそうです。背景には車窓から見た富士山が描かれています。一番の自信作だそうです、今年も展示会に出展されました！



☆今月のナイスショット☆
Y様85歳のお誕生日カードと共に。
お外に出られて素敵な表情をされていますね♪



宮本 麻央先生 コラム



今日は仲間はずれにされていたトナカイのお話です。
♪真っ赤なお鼻のトナカイさんはいつもみんなの笑いもの。。。

この笑いものにされていた赤いお鼻のトナカイルドルフがいてくれたから、みんなのプレゼントをサンタさんが運ぶことができるんです。NORAD(北米航空宇宙防衛司令部)では、なんと毎年、最新鋭の設備を駆使して、クリスマス・イブに世界中を駆け回るサンタを追跡しています。ソリに乗ったサンタの現在地、世界各地へのサンタ到着推定時刻などが示され、クリスマスの一晩中更新されるのです。ユニークなのがその追跡方法。なんと、それをひくトナカイのルドルフの赤い鼻から放出される熱を感知して追跡しているのです！なんでも、ルドルフの鼻はミサイルが発射される時に放出するものに似た赤外線を放つためだそうで、通常、他国のミサイル発射などを追尾しているNORADが、総力を挙げて収集したサンタの機密情報を世界中の子供達に提供するとは、何とも粋なはからいで。司令部によると、サンタは一番早く24日を迎えるニュージーランドなど太平洋地域を皮切りに、日本、アジアの順に地球を一周するそうですが、「まだまだ謎が多い」とか。

■ NORAD Tracks Santa と検索すると……追跡システムの説明、サンタ追跡プログラムの歴史、サンタクローズの秘密など、その機密情報を惜しみなく教えてください。イブにはサンタの現在地や到着推定時刻が表示されます！日本語を含めた6ヶ国語対応。(毎年クリスマスシーズンに更新されます)このサンタ追跡プログラムは1本の間違い電話から始まりました。どうしてNORAD(北米航空宇宙防衛司令部)が、このようなことをしているのか？事の発端は1本の間違い電話。1955年に『サンタ・ホットライン』という地元紙に、ある店が「サンタさんとお話ができる」と広告したところ、誤った電話番号が掲載されてしまいました。その電話番号とは、NORADの前身にあたるCONAD(中央防衛航空軍基地)のもの。サンタさんに繋がるはずの電話がCONADに繋がってしまいます。ところが、子供からの電話を受けた大佐が機転を利かせて「サンタは北極点を南に向かったらいい…」と答えたのです！もちろん子供は大喜び。それ以来、毎年サンタの追跡が行われるようになり、1958年に設立されたNORADにも引き継がれました。子供の夢を壊さないためのちょっとした嘘が、NORADで働く職員の方々のボランティアで50年間も続く活動になっているとは驚きです。

今年もサンタクローズ、ルドルフ、仲間のトナカイ達が、皆さまのもとに幸福を運んでくれますように！！ メリークリスマス！！

～ クラークさん紹介 ～

クラークさんは皆様の医療物品の管理、準備等をして患者様の医療を支えているスタッフです。



●鳥居 伸恵 さん
私はこんな人・・・人見知り
さくらクリニックで働いてみて、仕事ができる素敵なスタッフ、先生方に教わり楽しく充実した日々を過ごしています。
趣味・・・スポーツ観戦、読書



●加藤 綾子 さん
私はこんな人・・・明るく丁寧をモットーに日々心がけています。
さくらクリニックで働いてみて、院長先生をはじめスタッフの皆様が一丸となっている姿にとっても感銘を受けています。
趣味・・・古い木造家屋を見ること、美味しいものを食べる

